

平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典



2月15日（金）、平成24年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、樋口義広公使とポーサット州教員養成校のチューン・ヴァナック校長が、「ポーサット州教員養成校整備計画」（供与限度額：49,200米ドル）案件の贈与契約書に署名しました。

ポーサット州教員養成校は、ポーサット州内の小学校にて教員を志望する学生に対して、2年間の教員養成プログラムを実施しています。理科授業の専用設備が無いため、講義棟の一室に実験器具棚を置き、机椅子の配置を変えた仮設の理科実験室を使用していました。しかし、グループ実験では高さの異なる机同士を向かい合わせて使わなければならない、室内に水道設備が整っていないため実験器具の洗浄を室外に出て行わなければならない、安全で円滑な授業運営が難しい状況にありました。本事業では流し台をそれぞれに備えた理科実験室1室及び理科準備室1室、並びにトイレ2室からなる理科実験棟1棟を建設、机椅子及び実験器具棚等の学習用機材も設置し、理科教育の質の改善を目指します。



式典では、樋口公使がスピーチを行い、将来、同養成校を修了した学生が派遣される州内の小学校に在籍する児童約7万人に対して、効果的な理科教育を行うことが期待できると述べました。続いて、チューン・ヴァナック校長が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、同養成校教官がJICA理科教育改善プロジェクトの研修で得た知識技能を新理科実験棟で十分に生かせるよう、本事業実施に最善を尽くすことを約束しました。

